

[ホンダ]マルチパーパスカメラの調整（エイミング） （例：フィット GK3）

注意：

- ・マルチパーパスカメラユニットまたは、フロントウインドガラスの脱着・交換を行った場合や調整(エイミング)が必要な故障コードがメモリされた場合にこの作業を行って下さい。
- ・この作業はホンダ専用工具 070AK-0010100 とヘッドライトテスターを使用する様メーカー発行のサービスマニュアルに記載がありますが、当マニュアルはヘッドライトテスターの代用品として、自立式のベーススタンド（市販品）を使用しております。作業上支障はありませんが、サービスマニュアルに準じた作業要領で実施する場合はそちらを参照して行って下さい。
- ・極力作業は十分な明度が確保出来る室内で行って下さい。
- ・カメラの画角内に光源になる物や反射物、調整用ターゲットと似た模様が入り込まない様にして下さい。
- ・インストルメントパネル上部に物を置かないで下さい。

参考：

- ・作業前にカメラが正しく取付けられている事を確認して下さい。
- ・カメラ取付け部のウインドシールドガラスに汚れや異物が付着している場合は、清掃・除去して下さい。
- ・タイヤの空気圧を規定圧に調整して下さい。
- ・車両内の荷物は全て降ろして下さい。
- ・調整中の車内は無人の状態にして下さい。
- ・調整中は車両に振動を与えたり乗降を行わないで下さい。
- ・ホンダ専用工具 070AK-0010100 は距離に応じて 4 パターン（1500mm、2000mm、2500mm、3000mm）ありますが、サービスマニュアルには「できるだけ長い所定の距離を選択するのが望ましい」との記載がありますので当マニュアルは 3000mm 用を使用します。

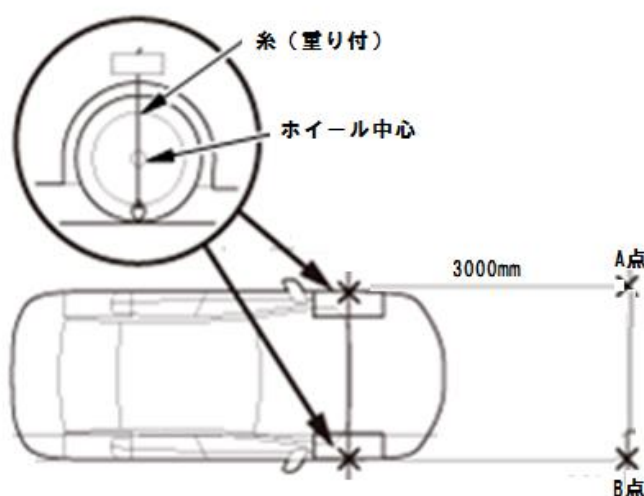
手順/操作

● マルチパーパスカメラの調整 (エイミング) ※一部イラストは整備書より引用しております

1.

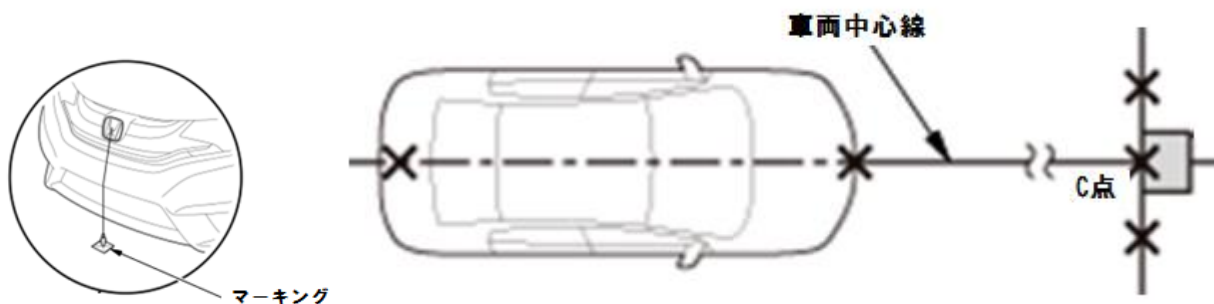
フロントホイール中心を通る様に糸 (重り付) を床面に垂直に垂らし接地点をマーキングしそこから車両前方 3000mm の位置に左右ともマーキングして下さい。

助手席側を A 点、運転席側を B 点とし、この A 点と B 点を線で結んだ物を AB 線とします。



2.

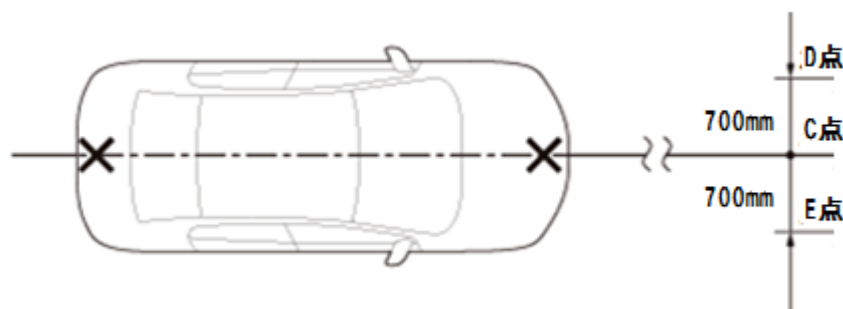
車両前端、および後端のエンブレム中心を通る様に糸 (重り付) を床面に垂直に垂らし接地点をマーキングして下さい。マーキングしたこの2点を通る線を車両中心線としこの中心線と AB 線が垂直に交わる位置を C 点とします。



3.

C点を起点にAB線上の助手席側へ700mmスライドした位置をD点、同じく運転席側へ700mmスライドした位置をE点としマーキングして下さい。

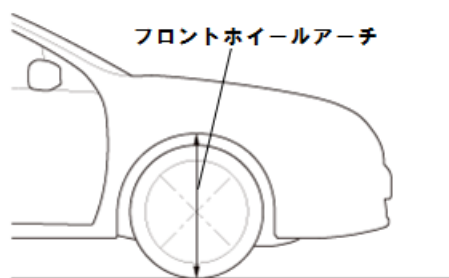
ターゲットとなるホンダ専用工具 070AK-0010100 (3000mm用) 以外を使用する場合はマーキング位置が異なります。その場合はサービスマニュアルを確認して下さい。



左右のフロントアーチを測定し平均値を算出して下さい。

例: (右フロントアーチ 648mm + 左フロントアーチ 647mm) ÷ 2 = 647.5mm

標準値 2WD : 648.1mm 4WD : 673.1mm



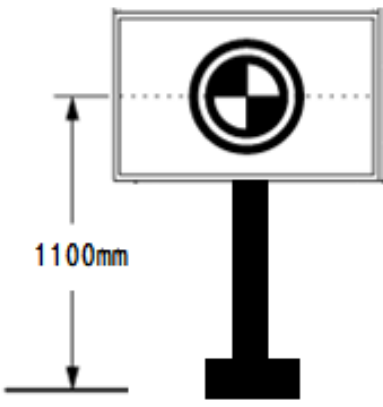
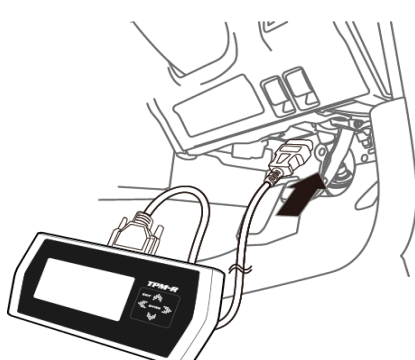

4.

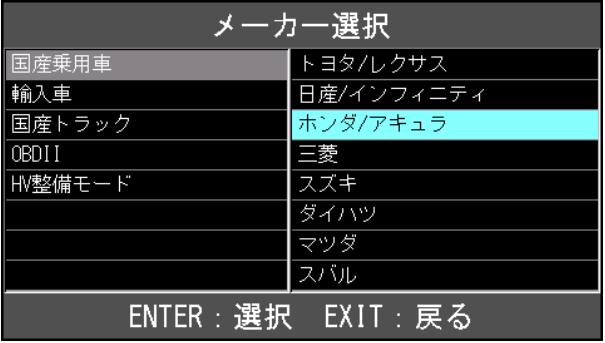


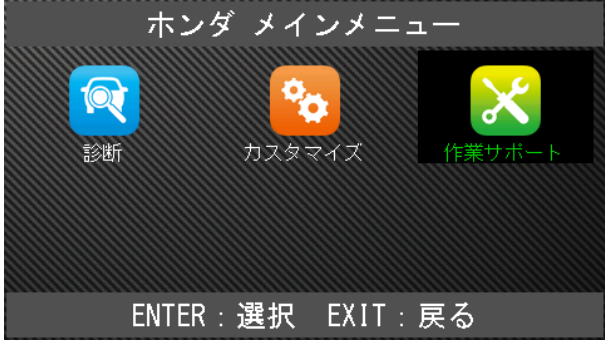
平均値から算出値を引いて下さい。

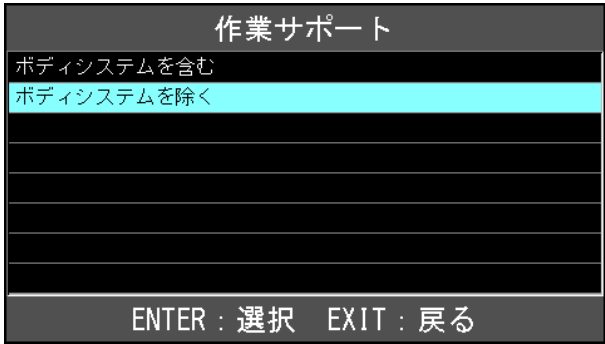
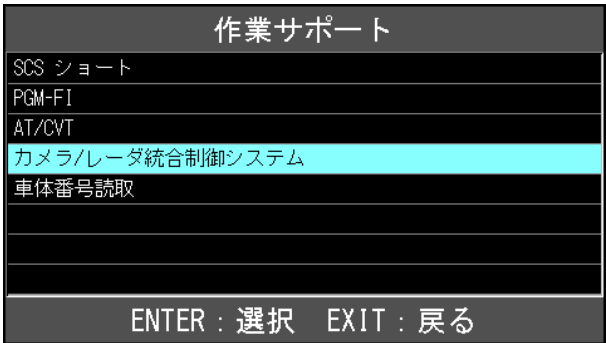
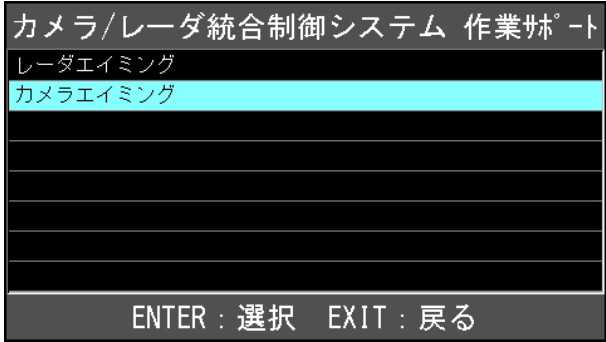
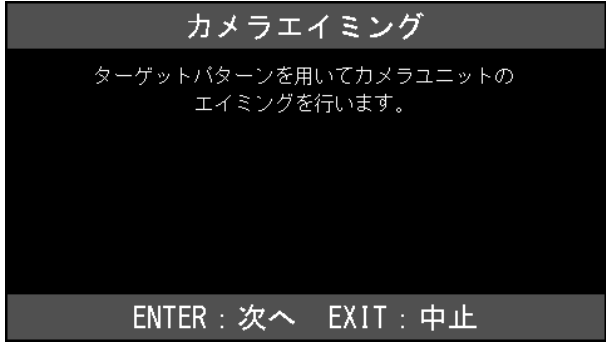
例 (2WD) : 647.5mm - 648.1mm = -0.6mm

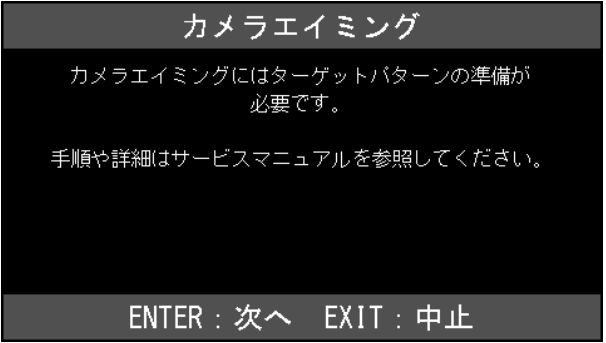
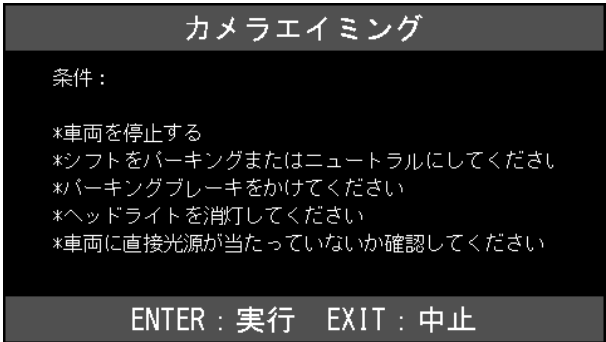

算出された値が下記表の何れにあてはまるかを確認し、後程必要になるので番号を控えておいて下さい。例で算出された値では「番号2」に該当します。

番号	標準値誤差範囲
1	+5mm ≤ H ≤ +15mm
2	-5mm ≤ H < +5mm
3	-15mm ≤ H < -5mm
4	-25mm ≤ H < -15mm
5	-35mm ≤ H < -25mm

5.	<p>ターゲットとなるホンダ専用工具 070AK-0010100 (3000mm 用) を床面からターゲット中心までの高さが 1100mm になる様に調整してベーススタンドに固定して下さい。</p> <p>3000mm 以外のターゲットを使用する場合は、サービスマニュアルを参照して下さい。</p>	
6.	<p>イグニッションスイッチが OFF であることを確認し、TPM-R を車両に接続して下さい。</p>	
7.	<p>イグニッションスイッチを ON にします。 (ブレーキペダルを踏まずに、 プッシュスタートスイッチを 2 回押します)</p>	 <p>ブレーキを踏まずに、 2 回プッシュします。</p>

<p>8.</p>	<p>『メーカー選択』から[ホンダ/アキュラ]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	 <p>メーカー選択</p> <table border="1"> <tr> <td>国産乗用車</td> <td>トヨタ/レクサス</td> </tr> <tr> <td>輸入車</td> <td>日産/インフィニティ</td> </tr> <tr> <td>国産トラック</td> <td>ホンダ/アキュラ</td> </tr> <tr> <td>OBDII</td> <td>三菱</td> </tr> <tr> <td>HV整備モード</td> <td>スズキ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ダイハツ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>マツダ</td> </tr> <tr> <td></td> <td>スバル</td> </tr> </table> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>	国産乗用車	トヨタ/レクサス	輸入車	日産/インフィニティ	国産トラック	ホンダ/アキュラ	OBDII	三菱	HV整備モード	スズキ		ダイハツ		マツダ		スバル
国産乗用車	トヨタ/レクサス																	
輸入車	日産/インフィニティ																	
国産トラック	ホンダ/アキュラ																	
OBDII	三菱																	
HV整備モード	スズキ																	
	ダイハツ																	
	マツダ																	
	スバル																	
<p>9.</p>	<p>『エンジンタイプ選択』から[その他]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	 <p>エンジンタイプ選択</p> <table border="1"> <tr> <td>V6</td> </tr> <tr> <td>ハイブリッド</td> </tr> <tr> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td></td> </tr> </table> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>	V6	ハイブリッド	その他													
V6																		
ハイブリッド																		
その他																		
<p>10.</p>	<p>表示されている車体番号に間違いが無い事を確認し[ENTER]を押して下さい。</p>	 <p>車両情報</p> <p>モデル その他</p> <p>車体番号 GK3-3403098</p> <p>ENTER : 次へ EXIT : 中止</p>																
<p>11.</p>	<p>『ホンダメインメニュー』から[作業サポート]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	 <p>ホンダ メインメニュー</p> <p>診断 カスタマイズ 作業サポート</p> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>																

<p>12.</p>	<p>『作業サポート』から[ボディシステムを含む]と[ボディシステムを除く]の2項目がありますが、今回の作業ではどちらを選択しても影響ありませんので[ボディシステムを除く]を選択し[ENTER]を押して作業を進めて行きます。</p>	
<p>13.</p>	<p>『作業サポート』から[カメラ/レーダ統合制御システム]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>14.</p>	<p>『カメラ/レーダ統合制御システム作業サポート』から[カメラエイミング]を選択し[ENTER]を押して下さい。</p>	
<p>15.</p>	<p>ターゲットパターンを用いてカメラユニットのエイミングを行います。 内容を確認して[ENTER]を押して下さい。</p>	

<p>16.</p>	<p>カメラエイミングにはターゲットパターンの準備が必要です。 手順や詳細はサービスマニュアルを参照して下さい。</p> <p>内容を確認して[ENTER]を押して下さい。</p>	 <p>カメラエイミング</p> <p>カメラエイミングにはターゲットパターンの準備が必要です。 手順や詳細はサービスマニュアルを参照してください。</p> <p>ENTER : 次へ EXIT : 中止</p>																				
<p>17.</p>	<p>条件:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両を停止する ・シフトをパーキングまたはニュートラルにして下さい ・パーキングブレーキをかけてください ・ヘッドライトを消灯してください ・車両に直接光源が当たっていないか確認してください <p>条件が全て整っている事を確認し[ENTER]を押して下さい。</p>	 <p>カメラエイミング</p> <p>条件:</p> <ul style="list-style-type: none"> *車両を停止する *シフトをパーキングまたはニュートラルにしてください *パーキングブレーキをかけてください *ヘッドライトを消灯してください *車両に直接光源が当たっていないか確認してください <p>ENTER : 実行 EXIT : 中止</p>																				
<p>18.</p>	<p>5つの選択肢の中から手順4で算出した番号を選択し[ENTER]を押して下さい。</p> <p>当マニュアルでは手順4で算出した値から「2」に該当しますのでこちらを選択します。</p>	 <p>サービスマニュアルを参照してください</p> <table border="1"> <tr> <td>1:</td> <td>+5[mm]</td> <td><=HK=</td> <td>+15[mm]</td> </tr> <tr> <td>2:</td> <td>-5[mm]</td> <td><=HK=</td> <td>+5[mm]</td> </tr> <tr> <td>3:</td> <td>-15[mm]</td> <td><=HK=</td> <td>-5[mm]</td> </tr> <tr> <td>4:</td> <td>-25[mm]</td> <td><=HK=</td> <td>-15[mm]</td> </tr> <tr> <td>5:</td> <td>-35[mm]</td> <td><=HK=</td> <td>-25[mm]</td> </tr> </table> <p>ENTER : 選択 EXIT : 戻る</p>	1:	+5[mm]	<=HK=	+15[mm]	2:	-5[mm]	<=HK=	+5[mm]	3:	-15[mm]	<=HK=	-5[mm]	4:	-25[mm]	<=HK=	-15[mm]	5:	-35[mm]	<=HK=	-25[mm]
1:	+5[mm]	<=HK=	+15[mm]																			
2:	-5[mm]	<=HK=	+5[mm]																			
3:	-15[mm]	<=HK=	-5[mm]																			
4:	-25[mm]	<=HK=	-15[mm]																			
5:	-35[mm]	<=HK=	-25[mm]																			

19.

中央ターゲットの検出を行います。
サービスマニュアルを参照して、ターゲットパターンを中央に設置してください。

「実行」を押すとエイミングを開始します。

手順3でマーキングしたC点にターゲットを接地し[ENTER]を押して下さい。

中央ターゲットを検知しています。
しばらくお待ちください。

そのままお待ち下さい。

カメラエイミング

中央ターゲットの検出を行います。
サービスマニュアルを参照して、ターゲットパターンを中央に設置してください。

「実行」を押すとエイミングを開始します。

ENTER : 実行

カメラエイミング

中央ターゲットを検知しています。
しばらくお待ちください。

20.

中央ターゲットの検出が完了しました。

次に、左側ターゲットの検出を行います。
サービスマニュアルを参照して、ターゲットパターンを車両から見て左側に設置してください。

「実行」を押すとエイミングを開始します。

手順3でマーキングしたD点にターゲットを接地し[ENTER]を押して下さい。

左側ターゲットを検知しています。
しばらくお待ち下さい。

そのままお待ち下さい。

カメラエイミング

中央ターゲットの検出が完了しました。
次に、左側ターゲットの検出を行います。
サービスマニュアルを参照して、ターゲットパターンを車両から見て左側に設置してください。

「実行」を押すとエイミングを開始します。

ENTER : 実行

カメラエイミング

左側ターゲットを検知しています。
しばらくお待ちください。

左側ターゲットの検出が完了しました。

次に、右側ターゲットの検出を行います。
サービスマニュアルを参照して、ターゲットパターンを車両から見て右側に設置してください。

「実行」を押すとエイミングを開始します。

21. 手順3でマーキングしたE点にターゲットを接地し[ENTER]を押して下さい。

右側ターゲットを検知しています。
しばらくお待ちください。

そのままお待ち下さい。

カメラエイミング

左側ターゲットの検出が完了しました。

次に、右側ターゲットの検出を行います。
サービスマニュアルを参照して、ターゲットパターンを車両から見て右側に設置してください。

「実行」を押すとエイミングを開始します。

ENTER : 実行

カメラエイミング

右側ターゲットを検知しています。
しばらくお待ちください。

車両のイグニッション・スイッチを OFF にした後、再度イグニッション・スイッチを ON にして下さい。

22.

イグニッション・スイッチ OFF

イグニッション・スイッチ ON

23.

カメラエイミングは完了しました。

以上で作業完了となります。

[EXIT]を数回押し『ホンダメインメニュー』
まで画面を戻しイグニッションを OFF にして
から安全に TPM-R を取り外して下さい。

